

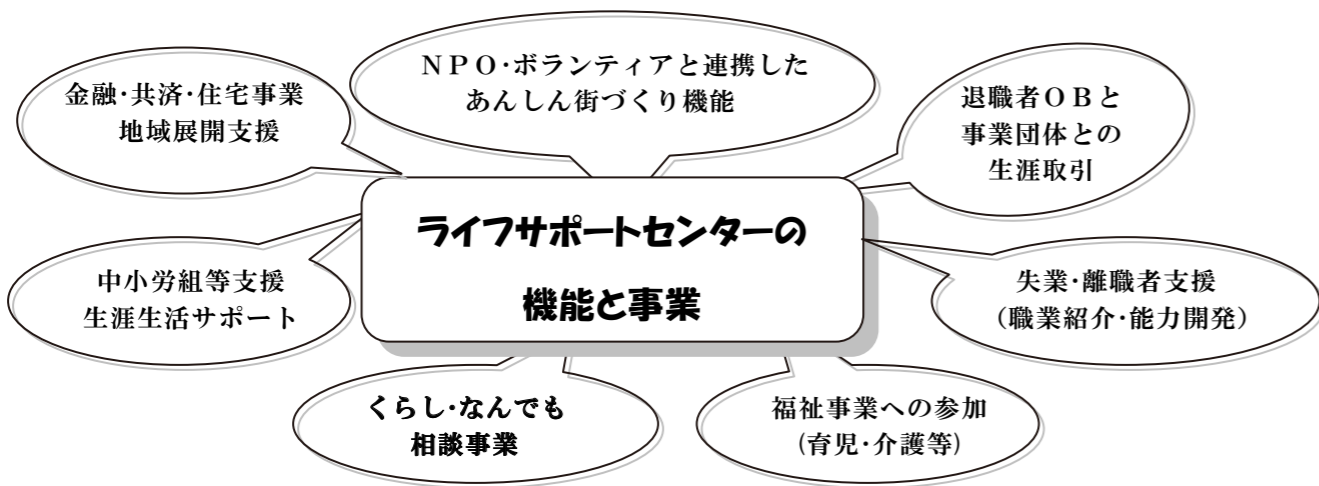
生活あんしんネットワークの具体的事業

私たち勤労者にとって最も基本的な「暮らしの安全・安心」を守るのは、行政の責務ですが、今や行政任せでは安全・安心の確保はおぼつかなくなり、自助努力も限界に達しています。

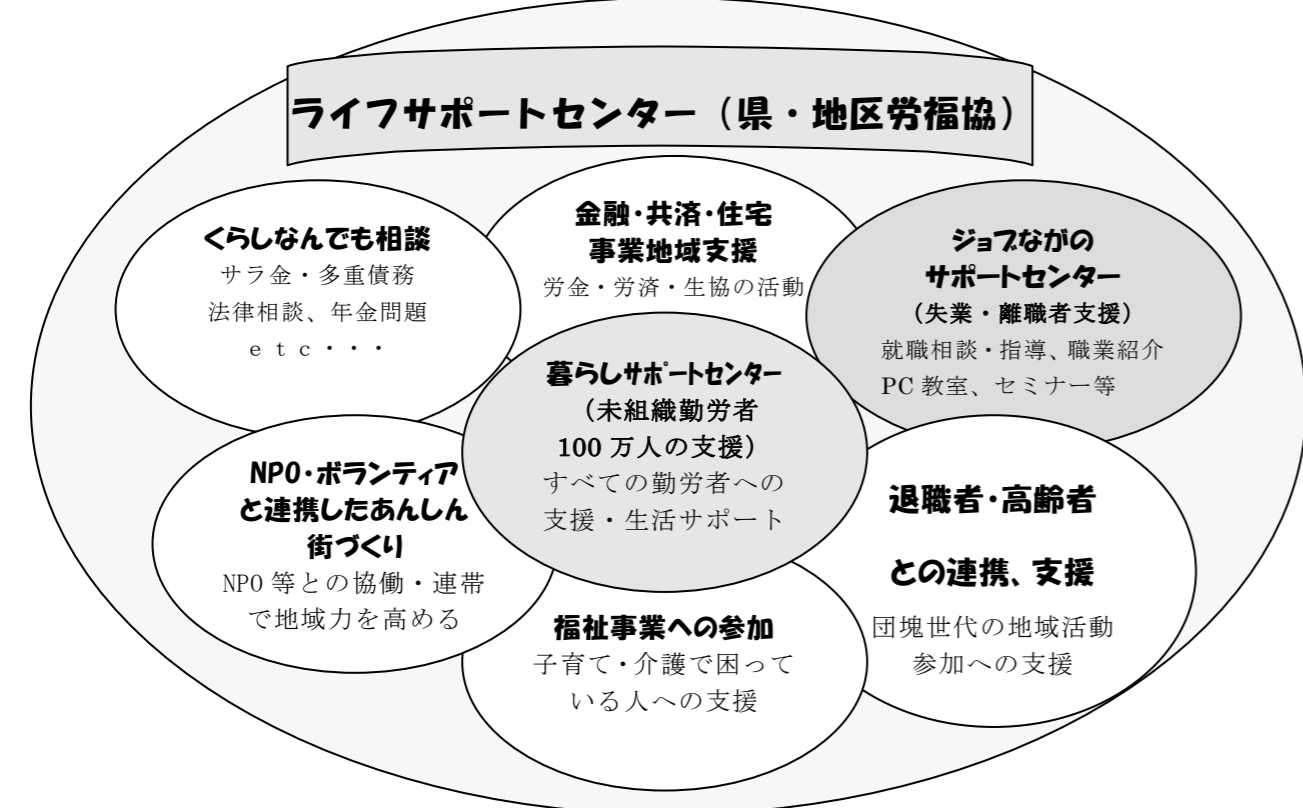
今必要とされるのは、地域を基盤とした、住民相互の助け合い・支え合い、共助の精神と体制です。これをどう作り上げていくのか、正にこれが私たち労福協の使命であると考えます。

そこで県労福協は、「生活あんしんネットワーク＝ライフサポートセンター」事業に取り組み、労働団体・労金・全労済・生協・NPOなどと連携し相互の力を集め、「助け合い」や「協同・連帯」の精神によって、私たちの生活の場である地域に、福祉のネットワークを張り巡らし、勤労者を中心に地域住民全体を対象として、生涯生活をサポートすることを目指します

ネットワーク化による機能強化と勤労者・生活者へのサービスメニュー



生活あんしんネットワーク事業完成イメージ



1. 暮らしなんでも相談事業

① ほっとダイヤル 0120-39-6029

“労福協暮らしなんでも相談ほっとダイヤル” 平日相談を、県労福協及びモデル4地区で実施します。モデル地区以外の地区労福協では“何でも相談会”を開催します。また、相談アドバイザーによる面談での相談対応を実施し、よりきめ細やかな相談対応を行います。

第二土曜日の専門家による相談ダイヤルも各地区地元紙への宣伝を強化し、専門的な知識による市民の問題解決を支援していきます。

② 無料ネットサービス

ネット社会への対応として、過去の相談事例「Q&A」を公開し、労福協 HP での相談事例の掲載、またメールによるなんでも相談の実施を検討します。

③ 相談アドバイザーと専門家とのネットワーク

相談は労福協を窓口として一元化し、県労福協で初期的対応と情報提供を行い、必要に応じて労福協の関係団体、専門家につなげる（引き継ぐ）相談体制を取っています。

2. NPO・ボランティアと連携した「あんしん街づくり機能」

地域の NPO・ボランティアと“共通するミッション”に対して積極的に連携・協力し、地域の活性化、あんしん街づくりに以下の取り組みをします。

- ・地域コミュニティ活動 ・市民活動サポート ・健康増進（ウォーキング等）
- ・地球温暖化防止活動 ・政策・立案、行政要請 ・地方議員への要請、議会対策
- ・暮らしサポートセンター(未組織勤労者・離職者対応)の活動強化

3. 金融・共済・住宅事業の地域展開支援

福祉事業団体の地域での事業拡大のため、組織労働者だけでなく、未組織労働者及び市民に対する福祉事業団体の有利性を積極的に PR していきます。

- ・生涯取引（労金・全労済） ・未組織との取引 ・生活保障設計運動

4. 中小労組・未組織勤労者・離職者などの支援生涯生活サポート事業

県内の未組織労働者 100 万人に対する支援、サポートを具体的に進めるため、未組織労働者の“暮らしサポートセンター”への加入を推進していきます。

- ・中小企業、労組、未組織勤労者、離職者への支援・サポート活動
- ・中小企業勤労者互助会・共済会・サービスセンター（SC）との連携、支援活動

5. 福祉事業への参加（育児・介護等）

これまでの連携団体との協力をさらに広げ、福祉事業団体や福祉行政機関等の連携を図り、活動します。また、地域の福祉事業や NPO・ボランティア団体のサポートを行っていきます。

- ・子育てや介護で困っている人への支援 ・高齢者や障害者の支援

6. 失業・離職者支援（職業紹介・能力開発）

県労福協が法人化された際には、県労福協が無料職業紹介事業の許可を受け、無料職業紹介業務を実施できるよう、無料職業紹介所を増設していきます。また、失業が長引く求職者のメンタルサポートの必要性が増す中、就職だけでなく、求職者に対するトータルサポートへの対応を行っていきます。

- ・就職相談、無料職業紹介所によるマッチング ・パソコン教室
- ・求人開拓・紹介、セミナー開催 ・カウンセリング（適正診断）

7. 退職者OBと事業団体との支援と生涯取引強化

高齢化が一層進む日本社会で、退職者への生涯サポートは重要性を増しています。退職者会、OB 会などと連携し、生涯生活サポート研修会の開催や、シニア世代の人材としての重要性や地域貢献の観点から、NPO 便利屋事業に対し、積極的に参画していきます。

- ・退職者、高齢者との連携・支援 ・団塊世代の地域活動参加への支援
- ・ろうきん虹の会との連携・支援 ・遺言の勧めと成年後見人制度普及の取組み

「生活あんしんネットワーク事業」第三期推進計画表

	＜第一期＞ 2006年6月～2008年5月	＜第二期＞ 2008年6月～2010年5月	＜第三期＞ 2010年6月～2012年5月
県労福協	<p>※2006年5月26日第47回定期総会にて承認。スタート。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「検討委員会」設置し、推進上のアドバイス、連携構築 ネットワーク事業についての知らせる活動展開 <ol style="list-style-type: none"> ①地区労福協との意見交換会実施 ②労働団体及び事業団体との意見交換会実施 ③労働者福祉学校開催 ④地区労福協連絡会議開催 ⑤構成団体合同研修会開催 ⑥各種会議及び研修会等での説明実施 立ち上げ予定地区への援助、指導及び人材配置の手続き モデル4地区への援助、指導 中小企業勤労者互助会・共済会等との連携強化 就職支援機構との連携強化 県NPOセンターとの連携強化 弁護士会・司法書士会との連携強化 社会保険労務士会との連携強化 税理士会との連携強化 消費生活センターとの連携強化 社協相談センターとの連携強化 事務局長等専任者の配置 平日・くらしなんでも相談「ほっとダイヤル」実施。(手引書作成・配布) 労働団体の相談ダイヤルとの連携強化(連合・労組会議・労連) 各種セミナー開催への支援・協力 医療介護の取り組み(生協連介護部会及び医療生協との連携) 虹の会との連携 <p>※長野県への協力要請、連携強化</p> <p>【くらしなんでも相談事業の構築 ◎】 【失業・離職者支援の充実◎】 【金融・共済・住宅事業充実◎】</p>	<p>※第一期の内容は、常に調整し、連携を保つ</p> <ol style="list-style-type: none"> モデル4地区での、相談ダイヤル実施、援助、指導(3地区で実施済) 地区労福協との調整及び援助、指導 労働団体及び事業団体との調整、連携強化 地域でのNPO団体との連携について援助、指導 子育て・介護相談についての各種組織との連携強化 勤労・労働相談について行政機関及び労働局との連携強化 育児・介護等の福祉事業参加について検討・研究 医療相談に関連し、医療生協及び医師会との調整、連携をはかる 医療介護の取り組み(生協連介護部会及び医療生協との連携) 看護師会及び介護福祉士会との連携強化 各退職者会との連携強化 モデル地区への援助、指導、人材配置の手続き(上伊那・長野) モデル地区以外の地区への人材派遣を検討・調整(上小・ジヨブ諏訪) ホームページの充実 地方議員との連携を強化及び議会対策 「NPO夢バンク」の連携 NPO便利屋委員会設置 「NALC」との連携 虹の会との連携 ◆2008.8.8県協議会設立・県労福協に事務局設置。 <p>※生活あんしんネットワーク委員会の継続 ◎</p> <p>◆2008.9.29未組織労働者対応の「暮らしサポートセンター」設立。県労福協内に事務局設置。 ◎</p> <p>【NPO・ボランティアとの連携確立】 ◎ 【中小労組支援生涯生活サポート確立】 ◎ 【退職者OBと事業団体との生涯取引強化】 ◎</p>	<p>※第一期・二期の内容を精査し、常に調整し、連携を保つ</p> <p>※7事業すべてを確立させる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①福祉事業への参加 福祉事業団体、行政、NPO団体、ボランティア団体等との連携を強化する 地区ライフサポートセンターやNPO団体、ボランティア団体との取組みをサポートする 「子育て・介護応援が「トブック」HPでの情報提供、また情報の充実を図る ②暮らしサポートセンターの活動強化(中小労組支援・生涯サポート) 100万人の未組織労働者へのサポート、支援内容の充実 遺言の勧めと成年後見人制度の普及 ③くらしなんでも相談 ④金融・共済・住宅事業地域支援 多重債務問題等解決支援(気づきキャンペーンの実施) ⑤失業・離職者支援 就職相談・就職指導、セミナー・講座の開催。無料職業紹介所の増設 ⑥NPO・ボランティアと連携したあんしん街づくり ⑦退職者OBと事業団体との生涯取引 <p>※システムは大きく変えないで、地域の「ワンストップサービス」開始に向け、 連合長野と連携し準備を進めていく</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>ワンストップサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> * 地区労福協及び地域連合の事務所での対応 * 相談対応できる専門家の体制を決めておく * 電話で相談予約を受け付ける * 当日飛び込み相談も受ける * できるだけ、その場で「解決及び解決方法」を見出す </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>地域リーダーの養成</p> <p>※ワンストップサービスに 対応する人材の育成</p> </div>
モデル地区	<p>※県労福協が先導的に実施していくので、地区は地区事情に合わせてできるものから関わっていく</p>	<p>※県労福協が先導的に実施し、モデル地区への全面的サポート体制 地区は、地区事情に合わせてできるものから関わっていく</p>	<p>※県労福協が先導的に実施し、全面的サポート体制をとる ※既存の取り組みについても常に見直し作業は必要</p>
長野地区	<p>※既存の取り組みは継承していく</p>	<p>※既存の取り組みについても常に見直し作業を行う</p>	<p>1. モデル地区がリーダーとして、「広域的な連絡会」としてのネットワークを確立する。ブロック内の連携を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆なんでも相談ホットダイヤルの実施(長野・上伊那) ◆気づきキャンペーンの積極的実施(セミナー、講座、相談会の開催) ◆互助会・共済会との連携強化(未組織労働者とのつながりを持つ) ◆地域の雇用情勢改善に向け、就職支援及び職業紹介を実施する (無料職業紹介所の設置(長野)、職業紹介責任者の配置) ◆地域のNPO・ボランティア団体との交流・連携を図る ◆体育大会の地区大会を盛り上げる(参加チームの拡大を図る) <p>※地協役員と地区労福協役員との兼務の解消をはかる</p>
松本地区	<p>* 2006年4月18日佐久地区労福協設立</p>	<p>* 2009年3月12日佐久地区労福協事務所移転・事務局長専従体制確立</p>	
上伊那地区	<p>* 2006年10月2日から長野地区労福協・事務局次長専従体制</p>	<p>* 2009年3月13日上伊那地区労福協無料職業紹介専従者配置</p>	
佐久地区	<p>* 2007年5月に松本地区労福協設立予定</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「ほっとダイヤル」を機関紙や自治体広報紙等でPRしてもらう 2. 互助会・共済会から労福協幹事に入ってもらよう検討する 3. 労働基金講師派遣制度を利用し、各種セミナー開催する 4. 地域のNPOとの関わりを持つよう努力する 5. 体育大会の地区大会を盛り上げる <p>※地協役員と地区労福協役員との兼務を解消することを検討する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 体制が整い次第モデル地区での相談ダイヤル実施(佐久・松本) 2. 「ほっとダイヤル」を機関紙、自治体広報紙等でPRしてもらう 3. 互助会・共済会との連携強化 4. 労働基金講師派遣制度を利用し、各種セミナー開催する 5. 地域のNPOとの関わりを持つよう努力する 6. 体育大会の地区大会を盛り上げる <p>※地協役員と地区労福協役員との兼務を解消することを目指す。</p>	
6地区	<p>※県労福協が先導的に実施していくので、地区は地区事情に合わせてできるものから関わっていく</p> <p>※既存の取り組みは継承していく</p>	<p>※県労福協が先導的に実施し、各地区へのサポート体制の確立 地区は、地区事情に合わせてできるものから関わっていく</p>	<p>※県労福協が先導的に実施し、各地区へのサポート体制を拡充する 具体的な取り組みは、地区の事情に合わせてできるものから取り組んでいく ※既存の取り組みについても常に見直し作業は必要</p>
須高地区			
上小地区	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「ほっとダイヤル」を機関紙や自治体広報紙等でPRしてもらう 2. 互助会・共済会から労福協幹事に入ってもらよう検討する 3. 労働基金講師派遣制度を利用し、各種セミナー開催する 4. 地域のNPOとの関わりを持つよう努力する 5. 体育大会の地区大会を盛り上げる <p>※地協役員と地区労福協役員との兼務を解消することを検討する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「ほっとダイヤル」を機関紙や自治体広報紙等でPRしてもらう 2. 互助会・共済会との連携強化 3. 労働基金講師派遣制度を利用し、各種セミナー開催する 4. 地域のNPOとの関わりを持つよう努力する 5. 体育大会の地区大会を盛り上げる 	
大北地区			
塩尻地区			
木曾地区			
飯田地区			
未設置地区			
(北信地区)	<p>(北信地区) 準備段階であり今後については未定</p>	<p>※2008.5.28 北信地区労福協が設立された> ◎</p>	
(安曇野地区)	<p>(安曇野) 2007年6月を目途に設立の準備を進めていく</p>	<p><2008.9.26 安曇野地区労福協が設立された> ◎</p>	
(諏訪地区)	<p>(諏訪) コンセンサスを得ながら進めていく</p>	<p>※地協役員と地区労福協役員との兼務を解消することを目指す。 ◎</p>	
		<p>未設置地区 ※設立について数回の打合せ会が開催された。 △</p>	
		<p>※ジョブながのライフサポートセンターとして生活相談を開始 ◎</p>	

県・地区労福協(ライフサポートセンター)/ジョブながのライフサポートセンター
暮らしサポートセンター一覧

2010年6月1日現在

名称	住所	電話・FAX	備考
長野県労働者福祉協議会 (ライフサポートセンターながの) 長野県暮らしサポートセンター	〒380-8710 長野市立町798-2 労済会館2F	TEL026(232)6667 FAX026(232)6672	平日なんでも相談 第2土曜専門家相談 就職相談
北信地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター北信) 北信地区暮らしサポートセンター	〒383-0013 中野市大字中野1481	TEL0269(22)2888 FAX0269(23)0505	
須高地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター須高) 須高地区暮らしサポートセンター	〒382-0099 須坂市墨坂1-6-1 須坂市勤労者研修センター内	TEL026(245)2100 FAX026(248)4010	
長野地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター長野) 長野地区暮らしサポートセンター	〒380-0814 長野市西鶴賀1481-1 長野市勤労者女性会館内	TEL026(234)0294 FAX026(234)0291	平日なんでも相談 就職相談(面談)
上小労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター上小) ジョブながのライフサポートセンター上小 (長野県勤労者生活安心相談事業) 上小地区暮らしサポートセンター	〒386-0012 上田市中央4-9-1	TEL0268(71)5574 FAX0268(71)5584	平日なんでも相談 就職相談(面談)
佐久地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター佐久) ジョブながのライフサポートセンター佐久 佐久地区暮らしサポートセンター	〒385-0022 佐久市岩村田795-1	TEL0267(78)3029 FAX "	平日なんでも相談 就職相談(面談)・ 職業紹介
大北地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター大北) 大北地区暮らしサポートセンター	〒398-0002 大町市大字大町4111-1 大町市勤労会館内	TEL0261(22)6209 FAX0261(23)5221	
木曾地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター木曾) 木曾地区暮らしサポートセンター	〒397-0002 木曾郡木曾町新開4977-2 木曾労働会館内	TEL0264(23)3705 FAX0264(23)3788	
安曇野地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター安曇野) 安曇野地区暮らしサポートセンター	〒399-8205 安曇野市豊科4962-1	TEL0263(72)3222 FAX0263(72)2888 ※労金あづみ野支店	
松本地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター松本) ジョブながのライフサポートセンター松本 松本地区暮らしサポートセンター	〒390-0841 松本市渚1-2-1	TEL0263(26)6029 FAX0263(87)0115	平日なんでも相談 就職相談(面談)・ 職業紹介
塩尻地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター塩尻) 塩尻地区暮らしサポートセンター	〒399-0736 塩尻市大門1-18-12 塩尻市労働会館内	TEL0263(54)1651 FAX "	
ジョブながのライフサポートセンター諏訪 (長野県勤労者生活安心相談事業)	〒394-0027 岡谷市中央3-1-23	TEL0266(75)0280 FAX "	平日なんでも相談 就職相談(面談)・ 職業紹介
諏訪地区暮らしサポートセンター	〒391-0002 茅野市塚原1-14-40 労金茅野支店内	TEL0266(72)2000 FAX0266(72)2001	
上伊那地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター上伊那) ジョブながのライフサポートセンター上伊那 上伊那地区暮らしサポートセンター	〒396-0026 伊那市西町区伊那部5824 勤労会館内	TEL0265(73)6029 FAX "	平日なんでも相談 就職相談(面談)・ 職業紹介
飯田地区労働者福祉協議会 (ライフサポートセンター飯田) 飯伊地区暮らしサポートセンター	〒395-0077 飯田市丸山町1-8-6 労働会館内	TEL0265(24)0030 FAX0265(22)4091	